

## 仕 様 書

|           |  |
|-----------|--|
| 1 車 種     | 軽自動車（乗用）   |
| 2 形 状     | ハイトワゴンタイプ（5ドア）   |
| 3 規 格     | (1) ハイブリッド自動車であること。<br>(2) 総排気量：660 CC クラス<br>(3) 燃 料：ガソリン<br>(4) 駆動方式：四輪駆動<br>(5) トランスミッション：オートマチック（CVT）<br>(6) 配 色：シルバー系（メタリックグレーを含む。）<br>(7) 車体寸法：全長 3,395mm 以上<br>全幅 1,475mm 以上<br>全高 1,785 mm以上<br>(8) 乗車定員：4人<br>(9) シ ー ト：2列<br>(10) 寒冷地での使用を考慮した仕様であること。                         |
|           | <b>【適合車種】</b><br>規格を満たす一例として示しているものであり、当該車種を指定するものではない。<br>■スぺーシア（スズキ）                  ■フレアワゴン（マツダ）<br>■e k スぺース（三菱自動車）          ■ルークス（日産自動車）   |
| 4 年式指定    | 令和7年以降（新規登録）   |
| 5 装備・付属品等 | (1) エアコン<br>(2) エアバック（運転席・助手席）<br>(3) 衝突被害軽減ブレーキ<br>(4) AM・FMラジオ<br>(5) ドライブレコーダー（前方・後方2カメラタイプ、200万画素以上、記憶媒体32GB以上）<br>(6) 後退時車両直後確認装置（バックカメラ、バックモニター等）<br>(7) ヒーテッドドアミラー<br>(8) フロアマット 一式（全席）<br>(9) スノーブレード 一式<br>(10) スタッドレスタイヤ 4本（ホイール付） ※タイヤは日本製であること。<br>(11) タイヤパンク応急修理キット・標準工具一式 |
| 6 借受期間    | 令和7年10月1日～令和12年9月30日（60カ月）   |
| 7 納入期限    | 令和7年10月1日  |
| 8 借受台数    | 3台   |
| 9 年走行距離   | 約5,000 km/台<br>※この距離を超過した場合であっても、追加費用は発生しないものとする。  |
| 10 引渡場所   | 次の施設の敷地内駐車場<br>(1) 創成川水再生プラザ（札幌市北区麻生町8丁目1番15号）<br>・水質管理担当課分：1台<br>・創成川水再生プラザ分：1台<br>(2) 新川水再生プラザ（札幌市西区八軒9条西7丁目1番65号）<br>・新川水再生プラザ：1台   |

|            |  |
|------------|--|
| 11 検査場所    | 上記「10 引渡場所」と同じ   |
| 12 保管場所    | 上記「10 引渡場所」と同じ   |
| 13 保険加入    | <p>(1) 当該車両の自動車損害賠償責任保険については、受注者の負担とする。</p> <p>(2) 任意保険は受注者の負担とし、次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢制限：無制限</li> <li>・対人保険：無制限</li> <li>・対物保険：無制限（免責額なし）</li> <li>・搭乗者保険又は人身傷害保険：無制限</li> <li>・車両保険：時価（免責額なし）</li> <li>・代車特約を付すこと。</li> <li>・札幌市のフリート割引がある場合は、これを適用すること。</li> </ul> <p>(3) 任意保険証の写しを車検証に添付すること。</p>  |
| 14 メンテナンス等 | <p>(1) 定期点検（オイル等の交換又は補充、12 カ月法定点検を含む。）及び車検に係る経費は受注者の負担とし、受注者の責任において確実に実施すること。</p> <p>(2) 定期点検、車検及び修理の期間中は、同等の代車を用意すること。なお、これらの作業に伴う車両の移動は、受注者が行うこと。</p> <p>(3) 事故処理及びこれに伴う車両の修理及び修繕は、札幌市の指示に従い受注者の責任において行うこと。</p> <p>(4) 夏タイヤ及びスタッドレスタイヤについては3シーズン、それぞれ経過毎に新品のタイヤを手配すること。また、タイヤ交換に伴う車両の移動は、受注者が行うこと。</p> <p>(5) タイヤの履き替え及び保管は、札幌市の指示に従い受注者が行うこと。</p> <p>(6) 不明な点については、事前に札幌市と協議すること。</p>                                     |
| 15 費用負担    | <p>(1) 車両の維持管理に要する経費のうち、燃料費、ウィンドウウォッシャー液及びパンク修理費は札幌市の負担とし、そのほかに要する一切の経費は受注者の負担とする。</p> <p>(2) 車両引渡時の燃料は、札幌市及び受注者双方とも容器内100%とする。</p> <p>(3) 経費について疑義が生じた場合は、札幌市と協議するものとする。</p>  |
| 16 その他     | <p>(1) 仕様書等に記載のない事項は、受注者と札幌市が協議のうえ、決定する。</p> <p>(2) 納入期限までに納車ができない事情が生じた場合は、事前に札幌市と協議のうえ、受注者の負担により、同等車種の代車を用意すること。（代車については、ハイブリッド自動車でないもの、また、業務に支障のない範囲で上記に示した規格・装備・付属品等の要件を満たさない車も認める場合がある。）</p> <p>(3) 借受期間中、札幌市の負担により、借受車両の窓ガラス全面に紫外線防止フィルム（道路運送車両法第3章に基づき定める道路運送車両の保安基準第29条第3項に適合するもの）を貼る場合があるので、受注者はこれを認めること。</p> <p>(4) 借受期間終了後は、受注者が保管場所から車両を引取ること。</p> <p>(5) 借受期間終了後における当該借受物品の買取又は再リースについて、受注者と札幌市は協議できることとする。</p> |
| 17 担当課     | 札幌市下水道河川局事業推進部処理施設課<br>（札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号 下水道河川局庁舎4階）  |